

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとつごと

自転車に乗るためのルールを教わりました

白澤凛吏さん(本郷江原)
今日は、長柄小学校で自転車教室がありました。

お巡りさんや交通指導員さんから自転車に乗るための大切なルールを教えてもらいました。交差点では「右、左、右後ろ」をしつかり見てから渡りたいと思います。



④サイクリングは気持ちいいよ。気を付けてね!

プロレスに興奮、また音楽で見たいです

PN.ガバイばあちゃん
先日、町民体育館で開かれたプロレスを見に行きました。やっぱり生で見るとは違いますね。男たちの熱気が伝わってきました。しかも、すごく痛そうでした(笑)。

バレーを始めてみたい人ぜひ見学に来てください

ジュニアバレーボールクラブ
スポーツ少年団「ジュニアバレーボールクラブ」は町内外の小学1〜6年生が集まって練習しています。

部員数は少なくなりましたが、練習中の元気な声は大きくなりました。練習中の元気な声は大きくよく響いています。バレーを始めたい男子女子を大募集中です。まずは一度見学にいらしてください。お待ちしております。



バレーボールを通じて、体力づくり・挨拶・礼儀作法やチームワークの大切さを学んでいます。
時間 午後5時30分〜7時30分
場所 町民体育館 活動日 火・木曜日

青少年広場に元プロ野球選手が来た!

PN.今も野球人さん
西武ライオンズが常勝軍団といわれた第二次黄金期。この中に石毛宏典選手がいました。守備は華麗、攻撃でも主力。まさに走攻守三拍子そろった選手でした。群馬県出身の渡辺久信投手は投手陣の柱で活躍。不動の四番は清原和弘選手でした。



新井 雅代さん・莉々彩ちゃん(1歳7か月)
(水立大黒・23区)

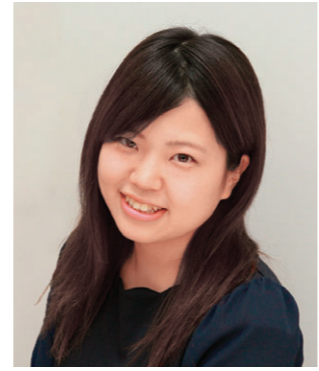
りりちゃんは3姉妹の末っ子。いつも二人のお姉ちゃんにかわいがってもらっています。お腹の中にいる頃から、上の子のエレクトーンやフラダンスの音楽を聞いていたからか音楽が聞こえると大喜び。音楽に合わせて体を動かしたり、お姉ちゃんの振りをまねしたりしています。保育園に入ってから成長に驚く毎日、園で覚えた手遊びを家でもやっています。これからも、元気に明るく成長することを願います。

DREAM 夢

■現在何をしていますか?
板倉町で保健師をしています。今は母子保健を担当。日々、お母さんたちと一緒に子どもの成長を楽しみながら、自分も保健師として成長させてもらっています。

■保健師になるきっかけは?
病院で働く両親をずっと尊敬しています。その姿をみて私は病気になる前の力になりたい! 病気をもちながらもその人らしく暮らせるための力になりたい! と思い、この仕事を志しました。

■今やりたいことはありますか?
小さい頃から両親が共働きということもあり、大のおばあちゃん子。友達と出かけることも多いけど、大人になってからもおばあちゃんと二人でご飯を一緒に食べに行くなど仲良しです。今月はおばあちゃんの誕生日。ずっと約束していた、きれいなお庭が見えるお店と一緒にケーキを食べたいと思います。もちろん、私のおごりでね。おばあちゃん、次はどこに行こうかね。楽しみにしてるよ!



新井 玲奈さん 25歳
Arai Rena (開拓・32区)

俳句 文芸

前線が去りてあばれる麦畑
夫に添う撮鉄の袷袂舞う
不穏な世知るやうぐいすよく鳴けり
父の背に似たる釣人春うらら
麗らかや検診結果グーサイン
うららかや皇居乾へ息子達
風にのり桜花ひらりとバスに乗る
広き田に声残しゆく揚雲雀
平凡なひと日に感謝犬ふぐり
泥だんごこねる孫の背春うらら
城跡の思い数多や花吹雪

福島 慶子 超えて行く山川いくつ鳥帰る
小林トヨ子 国境も領海もなし鳥帰る
金子 典子 つつじ咲く下で小鳥の鬼ごっこ
斎藤真紀子 活断層ひしめく列島鳥帰る
船生三江子 葉桜の高きに鳥の見えかくれ
大塚 初代 女子学園踏青の陽は静かなり
宮尾 静子 花満開鳥語一際弾みけり
石橋弥代江 みいつけた迷彩服の蛙かな
中野貴美子 花の日や痛む膝撫で安息日
小谷野尋子 満開の花喰む小鳥羨し見る
中谷 和子 句を拾い春野さまよう至福かな

築比地秀男
岡田 尚美
上原 弘子
堀口 忠男
大塚 久子
村上 文子
青山 房江
上原 忍
長谷川繁樹
金子 睦子
早川 亨

短歌

母の日に給いし絵がらの日傘さし炎天をゆく気持るんるん
西行の春は老いたり花散りて音なき音の春の余韻が
今は無い夢見る括れ手を添えて一三三と腰をば振じり
あちこちの入学式のニュース聴く肩を並べたあの友如何に
只今と午後の静寂打ち破り飛び込んで来る小三の孫
朝霧が霧かきと宇宙みわたせば真白の太陽手がときぞう
しおらしく「丈夫な身体ありがとう」娘は誕生日の返信メールに
木の芽雨大地に恵みもたらして庭の草木は春を知らせる
あっぱれや疾風の如し菜七子騎手大ファイバーにさくら咲きそむ
渡良瀬の橋をわたれば故郷の山に抱かれる風あたたかし
歩む度ひびく脊髄ピンピンと菜の花畑に痛みやわらく

沼田とし子
遠藤 博道
持田 静江
曾我 公子
壽命 秀次
板橋 浩子
山崎 静子
橋本 俊幸
茂木いく子
菅谷千枝子
島田 初美

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー (イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ☎ 89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

- 【今月の問題】
- 第1問 本紙7ページ、何人いる?
A.10人 B.11人
C.12人 (ヒント7ページ)
- 第2問 休憩スペースが設置されたのは、どこ?
A.タワーの先っちょ B.やすらぎの池の中
C.おうら中央公園管理棟 (ヒント16ページ)

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて郵送
あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 6月17日(当日の消印有効)
※当選者は広報おうら7月号で発表します。
【5月号の当選者】(応募数42通、全問正解42通)
※敬称略 長谷川直生(6区) 関口尚志(12区)
大手敬子(16区) 増尾由佳子(22区)
糸井倅歩(23区) 坂本宇喜男(23区)
川井昇(24区) 山田龍臣(25区)
根岸祐樹(28区) 福田満輝(34区)

まちかど 情報板

○協力依頼
「広報おうら」街頭アンケート
町では「広報おうら」などでさまざまな町政情報を発信しています。
町民の皆さんと行政を結び広報紙が、より分かりやすく、皆さんのニーズにあったものとなるよう、現在の利用状況やご意見を把握したいと考え、次の通り街頭アンケート調査を行います。
より親しまれ、愛される広報紙にするため、ご協力をお願いします。

▼期間 6〜8月
▼場所 町内(公共施設、学校、幼稚園、保育園、ほか)
▼方法 アンケート用紙をもとに広報担当者が直接聞き取る
▼所要時間 5分程度
▼問合先 役場企画課 ☎47-5007

○出張緑化講座
知っておきたい常緑樹の夏季剪定

▼期日 7月21日(日)
▼時間 午前10時〜正午
▼会場 県緑化センター
▼講師 根岸憲一先生
▼定員 60人(先着順)
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 6月27日(月)午前8時30分
▼問合先 県緑化センター ☎88-17188

○緑化講座
そこが知りたいモッコクなど常緑樹の整枝剪定

▼期日 7月14日(日)
▼時間 午前10時〜正午
▼会場 県緑化センター
▼講師 根岸憲一先生
▼定員 60人(先着順)
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 7月4日(月)午前8時30分
▼問合先 県緑化センター ☎88-17188

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広報おうら
ORA TOWN
Public Relations
広告主募集中!!

広告面

広報おうらに
広告を
掲載してみませんか?
広告主募集中!!

申込月数	割引前	割引率	割引後
1か月	8,000円	なし	8,000円
2か月	16,000円		16,000円
3か月	24,000円		22,800円
4か月	32,000円	5%	30,400円
5か月	40,000円		38,000円
6か月	48,000円		43,200円
7か月	56,000円	10%	50,400円
8か月	64,000円		57,600円
9か月	72,000円		61,200円
10か月	80,000円	15%	68,000円
11か月	88,000円		74,800円
12か月	96,000円	20%	76,800円

町では「広報おうら」の紙面に有料広告を掲載しています。お得な割引制度もあります(左表参照)ぜひ、みなさんの会社やお店の宣伝にご活用下さい! 詳しくは... 邑楽町役場企画課 企画政策推進係 ☎47-5009(直通) ㊚89-0136 までお問い合わせください

HUMAN NOW
がんばってます
No.316



多々良沼公園の松林中で仲間と一緒に練習する志津利さん。(写真中央)

若いから走るのではない
走るから若いのである



志津利 定末さん
(新中野・33区)

しづり・さだすえ●1939年生まれ。熊本県出身。20代のとき富士登山駅伝大会で3連覇。40代のときには全日本マスターズ陸上に出場し、国立競技場で走った経験も。ほか数多くのマラソン大会で優勝し「大会荒らし」と呼ばれた時代も。現在は、短距離走の大会にも出場し、入賞している。

小学生のとき、学校まで走って通うくらいで特別なことは何もしていませんでした。それから走ることはしていませんでした。
22歳のときに東京で就職し、八王子富士森走友会というクラブチームに出会いました。一番印象に残っているのが、高尾山から陣馬山までの登山道を往復3時間の練習。普通は歩いて登るところを走っているわけですから、「つらい」一言でした。
けれど、大会に出場するため必死に自分と戦いました。そして、いよいよ本番の富士登山駅伝大会。これは富士山

を走って登るといふ、普通では考えられない大会でした。練習の山とは比べものにならないくらいでしたよ。急斜面を登るので、足が上がらないのです。おそらく、私が思う限り世の中で一番つらいのではないのでしょうか... (笑)。その後、転勤となり邑楽町へ。このとき初めて出た邑楽町民マラソン大会では3kmを9分台で走り優勝、そして新記録賞まで頂きました。それから邑楽走友会を結成し、走る毎日を通りました。そこでは、12年続けたシンボルトワーマラソン大会が記憶に残っています。

50年以上走り続け、76歳にあつという間でしたが、ここまで続けられたのも、健康な体があつてこそ。今思えば、妻には感謝ですね。食事管理などサポートしてくれたおかげで今があるのだと思います。現在は週4日、多々良沼公園の松林でトレーニング継続中。まだまだ走るのはやめられません。私にとっては、健康維持の一番の薬ですね。目標は全日本マスターズで、国立競技場のフィニッシュを走ること。昔走った、国立競技場が忘れられないんです。年は取っても体と気持ちはまだまだ若いですよ。

おうらの仲間たち No.334

藤の会

活動日 毎月第3金曜日 場所 長柄公民館
時間 午前10:00~12:00 問合先 長柄公民館 ☎89-0123

藤の会は、長柄公民館で行われた講座がきっかけで平成27年1月に結成したリンパマッサージサークルです。現在は11人のメンバーで楽しく活動しています。月1回の活動は、藤生先生がやさしく解説しながらリンパを流しています。リンパマッサージは、全身にあるリンパを自分で流し、血液の循環を良くしたり、若返りや病気になりにくい体をつくったりと体に良いことばかりです。メンバーの中には、腰痛が治ったり肩があがるようになったりした人もいます。そして何よりも女性にとってはうれしい、顔のリフトアップなどにもつながります。道具は使わず、苦しさもないリンパマッサージ。ぜひあなたも始めてみませんか。現在、メンバー募集中。興味がある人は一度見学に来てみてください。私たちと一緒にリンパを流しましょう。



FRIENDS